

第 37 回土木計画学研究発表会(春大会)：2008.6.6~7(北海道大学)

セッション討議内容の記録

セッション名：土木計画のための景観研究を考える（３）「生活景と歴史的環境」	
日付： 6月 7日（土）曜日，セッション時間： 13:00 ~ 14:30	
オーガナイザー・司会者名(所属)：柴田 久（福岡大学）	
討 議 内 容	<p>セッション全体：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし
	<p>(発表番号) 発表者名(所属)：(289) 柴田 久(福岡大学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地名と危険箇所の突き合わせ，危険箇所がないところに危険なコトバがないことも併せて検証すべき(平野) 福岡県のハザードマップに対する有用性の検討をまずやっている．今後の課題としたい． ・「ないことの証明」は難しい(少ないことは言える)，この結果をどう利用するか，どのくらいの危険度があるのかを示すことが大切である，知見をどう使うかがポイント(天野) 76%のもつ意味の解釈が重要．タイトルに敢えて「まちづくり」を入れた理由として，高齢者への意識向上に寄与する実践的な可能性を示唆したかった． ・歴史的環境の認知，コトバに結ぶところが面白い．一見何もなさそうなところへの価値の発見に寄与できそう．今後のまちづくりへの展開に期待(田中) 景観計画の役割，土地(地形)への認識，住民の意識は低くなっている，無理のないインフラ整備を心がけるきっかけとして，誰もが分かりやすい「地名」の有用性を提示したい．
	<p>(発表番号) 発表者名(所属)：(290) 松元里紗(熊本大学大学院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知る」「気づく」「活かす」はどうやって抽出したか(柴田) 地域住民の活動史から分析，活動時期とその空間の関係から． ・活動をどうやって最初のメンバーから次のメンバーへ引き継がれているのか(原口) 世代交代については，まだ次世代ができていない，60 から 70 代が多い．今は子供たちに知ってもらう段階． ・「守る」段階，上げていく段階へのつながりは？(原口) 自分たちでできることをやる，行政よりも地域住民が主体と考える ・井出の景観を写真で見せている(シーンで見る)，井出の存続には，写真に写っていないところのあり方が重要になっている．上流から水がこない，とかマクロな視点で捉えるべき(佐々木) 工作者がいないと井出がなくなる，という議論はしている．

・3つの主体に分けて考えることは良い。美唄の用水路，農業をしない人にとっては考えられない。どう気づかせるか，できるかが大事では？（足達）
井出の使い方による，どう使わせるか。どう気づかせるかについてはまだ考えられていない。

(発表番号) 発表者名 (所属):(291) 稲葉一考 (東京大学)

- ・断面の分析はどう流域景観につながるのか (石橋)
代表的な断面をつないで考える。代表的な断面でも説明出来る場合がある。
- ・流域景観 (景域), 里道のでき方, 歴史的なつながりはどう考えるか (田中)
基本景観の定義, 大正時代の古い地形図を参照して定義
- ・従来の河川景観とは違うアプローチは評価できる。人為とそうでない部分の錯綜がポイント (田中)

(発表番号) 発表者名 (所属):(292) 辻 喜彦 (宮崎大学大学院)

- ・地元の産業を巻き込んだ事例として, 有名。継続的に地元根付いていくのか。実務に携わった経験から回答を (福井)
専門的市民には理解されている。一般の市民にはまだ伝わっていない。これでは事業は続かない。そこで社会実験をスタートさせた。その動きはうまくいっている。
- ・事業語のケアをしっかりとやらないといけないということか (福井)
最近行われている「通り名事業」はシーニックバイウェイ事業とのリンクでうまくやっている。組み合わせたことが今までとの違い (吉武)
- ・外 (ヨソモノ) から公共事業をやっていくこと, 地元は何を提供したのか (佐々木)
運河埋め立てに対して運河を残すこと, 町並みを残すことのストック化は地元が動きだした。

(発表番号) 発表者名 (所属):(293) 石野紘平 (大阪産業大学大学院)

- ・景観に対するダメージが大きいとは? ダメージの中身と研究内容の土地利用との関連 (福井)
間接的に古都法の効果という観点から「歴史的風土」保存
- ・制約は法律, モラル (自主性) の2面性がある。(福井)
- ・分析寄与率が低いのでは? 公共交通の利便性の変遷について触れるべき (鈴木)
公共交通の利便性については, 駅からの距離についてのみ検討
- ・都市計画による規制の「レンジ」が低いのは何か理由が考えられるか? (柴田)
市街化調整区域等で法律の抜け穴があるのではないか